

★★★ JSA 規格ディレクトリ ★★★

【発行されている JSA 規格・23 件】

<価格は税込>

JSA-S1001:2019	ヒューマンリソース マネジメントー従業員満足ー組織における行動規範の ための指針 (ICS 03.040:03.100.01:03.100.30)	3,960 円
<解説付>	制 2019-03-25 改 - 確 2024-03-25 (開発主体：(株) ディスコ)	
	【適用範囲】 この JSA 規格は、従業員満足に関する行動規範のうち、主として従業員の自己実現及び従業員間の信頼関係の向上に配慮することによって、従業員が働きがい、働きやすさ及び健康を享受できる組織を志向する経営に資する行動規範の計画、実施、評価及び改善のための指針を示す。	
JSA-S1002:2019	エクセレントサービスのための規格開発の指針 (ICS 01.120:03.080.10)	3,630 円
	制 2019-06-06 改 - 確 - (開発主体：日本規格協会)	
	【適用範囲】 この JSA 規格は、エクセレントサービスの実現に向けた対人サービス規格を開発するための、一般的な指針をサービス規格開発者に対して示す。	
JSA-S1003:2021	保険代理店サービス品質管理態勢の指針 (ICS 03.060)	4,180 円
<解説図書・別売 2,200 円>	制 2021-03-17 改 - 確 2024-03-17 (開発主体：(株) カブト)	
	【適用範囲】 この JSA 規格は、保険代理店のサービス品質向上に必要な管理態勢について規定するとともに、保険募集業務及び保険契約管理業務における指針について規定する。	
JSA-S1004:2020	コールドチェーン物流サービスー低温保管サービス及び低温輸送サービス に関する要求事項 (ICS 03.080:03.100:03.220:55.220)	5,280 円
	制 2020-06-30 改 - 確 2023-06-30 (開発主体：日本規格協会)	
	【適用範囲】 この JSA 規格は、この JSA 規格の 1.2~1.4 に示す食品のコールドチェーン物流サービスにおける低温保管サービス及び低温輸送サービスに関する要求事項について規定する。	

JSA-S1004(E) :2020	Cold chain logistics services-Requirements for low temperature storage services and low temperature transport services (ICS 03.080:03.100:03.220:55.220)	12,100 円
	制 2020-06-30 改 - 確 2023-06-30 (開発主体：日本規格協会)	
	【Scope】 This JSA Standard specifies the requirements for low temperature storage services and low temperature transport services in cold chain logistics services for food and food products, as shown in 1.2 to 1.4 of this JSA Standard.	
JSA-S1005:2020	自動車用リビルト部品ーリビルトプロセスに関する要求事項 (ICS 43.040.01)	21,296 円
<解説付>	制 2020-06-30 改 - 確 2023-06-30 (開発主体：(株)アーネスト)	
	【適用範囲】 この JSA 規格は、自動車用リビルト部品をリビルトするためのプロセスに関する要求事項について規定する。	
	【特記事項】 この JSA 規格は、BSI (British Standards Institution) が 2014 年に発行した、BSI/PAS 3100, Remanufactured automotive parts. Specification for a process control system を基に作成したものです。	
JSA-S1006:2021	歩行機能を基軸とするデータベースを活用した健全年齢の求め方 (ICS 03.080.01)	2,860 円
<解説付>	制 2021-03-18 改 - 確 2024-03-18 (開発主体：(株)アシックス)	
	【適用範囲】 この JSA 規格は、歩行機能を基軸として身体機能及び認知機能を含めた複数の測定値を基に、データベースを活用して、実年齢と比較して心身の総合的な健全性を評価する健康指標（健全年齢指標）の求め方について規定する。この JSA 規格の評価対象年齢は、18 歳以上である。	
JSA-S1008:2021	無機物を主成分とする無機・有機複合マテリアル (ICS 71.040.50)	2,860 円
	制 2021-04-19 改 - 確 - (開発主体：(株)TBM)	
	【適用範囲】 この JSA 規格は、主要な構成素材が一種類の無機物であり、無機物の総量が質量分率 50% を超え、かつ、熱可塑性樹脂と溶融混合して得られる複合材料について規定する。	
JSA-S1010:2021	学校における ICT 活用支援サービスに関する規格 (ICS 03.080.01:35.240.90)	2,420 円
	制 2021-05-31 改 - 確 - (開発主体：(株)ウチダ人材開発センター)	
	【適用範囲】 この JSA 規格は、学校における情報通信技術 (ICT) の活用を支援するためのサービスに関する要求事項について規定する。ICT 活用支援サービス事業者が、ICT 支援活用サービスの他に ICT 機器やソフトウェア等の製品も提供する場合、この JSA 規格は ICT 活用支援サービスにだけ適用する。	

<p>JSA-S1011:2022</p>	<p>リチウム二次電池システムに用いる類焼抑制フィルムの性能評価試験方法 (ICS 29.220.99) 制 2022-04-15 改 - 確 - (開発主体: InsuRTAP (株))</p> <p>【適用範囲】この JSA 規格は、リチウム二次電池を用いた電池システムにおいて、単電池の熱暴走が他の電池又は広く周辺機器部分に類焼を起こすことを抑制する目的で使用される類焼抑制フィルムの性能評価試験方法のうち、類焼試験方法について規定する。</p>	<p>3,740 円</p>
<p>JSA-S1012:2022</p> <p><解説付></p>	<p>次亜塩素酸分子水溶液 (ICS 71.100.35) 制 2022-03-25 改 - 確 - (開発主体: (一社)次亜塩素酸化学工業会)</p> <p>【適用範囲】この JSA 規格は、電気分解以外の化学的調整による製造方法によって生成され、ボトリング等容器に充填した状態で使用者に供給される次亜塩素酸分子水溶液、及び固形製剤として使用者に供給され、水に溶解させることによって生成される次亜塩素酸分子水溶液について規定する。ただし、この規格では JIS B 8701:2017 に規定する次亜塩素酸水には適用しない。</p>	<p>2,860 円</p>
<p>JSA-S1013:2022</p>	<p>スマートワークーテレワークを含む働き方改革のための指針 (ICS 03.100.01) 制 2022-02-22 改 - 確 - (開発主体: 日本規格協会)</p> <p>【適用範囲】この JSA 規格は、組織の生産性向上、イノベーションの機会創出及びウェルビーイング向上に資する、テレワークなどを効果的かつ効率的に活用した時間及び場所にとらわれない働き方を実現するために推奨される実施規範を示す。</p>	<p>4,950 円</p>
<p>JSA-S1014:2023</p>	<p>回転砥石半径計測システムの性能試験方法 (ICS 25.080.01) 制 2023-02-09 改 - 確 - (開発主体: (株)メトロール及び日本知財標準事務所)</p> <p>【適用範囲】この JSA 規格は、工作機械に組み込まれた回転砥石半径計測システム(以下、計測システムという。)の性能試験方法について規定する。</p>	<p>3,850 円</p>
<p>JSA-S1015:2023</p>	<p>最適化栄養食の栄養設計基準に関する要求事項 (ICS 67.040) 制 2023-07-03 改 - 確 - (開発主体: (一社)日本最適化栄養食協会)</p> <p>【適用範囲】この JSA 規格は、日常生活において主要な栄養成分を適切に摂取できるように配合され、健康に与える影響がヒト試験で検証された最適化栄養食についての栄養設計基準に対する要求事項について規定する。</p>	<p>2,200 円</p>

JSA-S1016:2023	<p>災害情報共有のための共通データフレームワーク-SIP4D-ZIP (ICS 33.040.01)</p> <p>制 2023-01-25 改 - 確 - (開発主体：国立研究開発法人防災科学技術研究所)</p> <p>【適用範囲】この JSA 規格は、災害対応機関が利用するシステム同士が災害情報を相互にやりとりするための共通データフレームワークである“SIP4D-ZIP”の仕様について規定する。</p>	6,490 円
JSA-S1017:2023	<p>可搬型ローカルクラウドシステム (M-LACS) (ICS 33.040.01)</p> <p>制 2023-01-11 改 - 確 - (開発主体：(株)国際電気通信基礎技術研究所)</p> <p>【適用範囲】この JSA 規格は、可搬型ローカルクラウドシステムの標準仕様について規定する。</p>	5,170 円
JSA-S1018:2017	<p>温度管理保冷配送サービス-輸送過程での積替えを伴う保冷荷物の陸送に関する要求事項 (ICS 03.220.20:03.240:27.200:43.080.10)</p> <p>制 2017-11-15 改 - 確 2022-11-14 (開発主体：日本規格協会)</p> <p>【適用範囲】この JSA 規格は、保冷荷物(温度管理が必要な物品を中身とし得る)の陸上輸送保冷車両による積替えを伴う保冷配送サービス(以下、小口保冷配送サービス)の提供及び運用のための要求事項について規定する。</p> <p>【特記事項】この JSA 規格は、BSI (British Standards Institution) が 2017 年に発行した、BSI/PAS 1018, Indirect, temperature-controlled refrigerated delivery services – land transport of parcels with intermediate transfer - Specification を、内容を変更することなく翻訳して作成したものです。小口保冷配送サービスについては、その後日本提案で設置された ISO/PC315 (小口保冷配送サービス) の場で、日本主導で国際規格開発が行われ、2020 年 5 月 28 日に国際規格 ISO 23412:2020 Indirect, temperature-controlled refrigerated delivery services – land transport of parcels with intermediate transfer として発行されています。</p>	23,958 円
JSA-S1019:2022	<p>水門などの開閉状況の一元監視システム用伝送フォーマット (ICS 33.040.01)</p> <p>制 2022-12-20 改 - 確 - (開発主体：(一社)建設電気技術協会)</p> <p>【適用範囲】この JSA 規格は、水門などの開閉状況監視用の通信ネットワークを構成する機器で使用する伝送フォーマット及びアプリケーションサーバなどのデータを処理する機器で使用する伝送フォーマットについて規定する。</p>	3,630 円

JSA-S1020:2022	IT分野の人材開発を担う講師に関する要求事項 (ICS 03.080.01)	2,860 円
<解説>	制 2022-03-01 改 - 確 - (開発主体: (株) アウトソーシング)	
別売 3,850 円	【適用範囲】この JSA 規格は、IT 分野の人材開発を担う講師に求められる要求事項について規定する。	
JSA-S1020 (E): 2022	Requirements for instructors responsible for human resource development on the Information Technology (ICS 03.080.01)	3,080 円
	制 2022-03-01 改 - 確 - (開発主体: (株) アウトソーシング)	
	【Scope】This JSA standard specifies the requirements for instructors responsible for human resource development in the IT field.	
JSA-S1022:2024	環境発電デバイスを用いた学校向け IoT システムの要求事項及びその開発指針 (ICS 03.080.99)	4,290 円
	制 2024-03-27 改 - 確 - (開発主体: (株) ニフコ)	
	【適用範囲】この JSA 規格は、環境発電デバイスを用いた学校向け IoT システムの要求事項を規定するとともに、それらシステムの開発に関する指針 (ガイドライン) を提供する。	
JSA-S1202:2019	シェアリングエコノミーオンラインプラットフォームの運用仕様 (ICS 01.040.03:03.080.01:35.020)	3,630 円
<解説付>	制 2019-03-25 改 - 確 2023-07-31 (開発主体: 日本規格協会)	
	【適用範囲】この JSA 規格は、シェアリングエコノミーのサービスを提供する商用プラットフォーム事業者に対する要求事項を規定する。この JSA 規格では、安全及び消費者保護、マネジメント活動、資源、リスクマネジメント並びにサービスの評価及び継続的改善を扱う。	
JSA-S8477:2020	顧客サービスの実施規範 (ICS 03.080.30:03.100.99)	44,044 円
	制 2020-07-31 改 - 確 2023-07-31 (開発主体: 日本規格協会)	
	【適用範囲】この JSA 規格は、あらゆる組織の中に、効果的な顧客サービスの文化及び思考様式を構築し維持するための原則について規定する。	
	【特記事項】この JSA 規格は、BSI (British Standards Institution) が 2014 年に発行した、BS8477, Code of practice for customer service を、内容を変更することなく翻訳して作成したものです。	

【開発中の JSA 規格・2 件】

JSA-S1021:** 二酸化塩素ガスを用いた浮遊細菌除菌・浮遊ウイルス除去測定方法(仮)

《パブリックコメント》(時期未定)

(開発主体：(一社) 日本二酸化塩素工業会)

JSA-S1023:** 多層セラミック塗料—塗膜の断熱性能の測定方法(仮)

《パブリックコメント》(時期未定)

(開発主体：(株) 日進産業)

以上

JSA 規格購入のご案内

JSA 規格は、JSA（日本規格協会）の WEB サイトからご購入いただけます。

▫ <https://webdesk.jsa.or.jp/books/W11M0070/index>



一般財団法人 日本規格協会 JSA 規格事務局

<https://webdesk.jsa.or.jp/common/W10K0500/index/dev/jsas/>

〒108-0073 東京都港区三田3丁目13-12 三田MTビル 050-1742-6025